



第399号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



人を信頼する



カット：本多紘子

春たけなわの季節、皆様如何お過ごしでしょうか。今年地球温暖化の影響で桜の花が例年より一週間も早く咲き、お花見をゆつくりと出かけて楽しむことが出来ず、愚僧はチョッピリ残念でした。それでもお寺の庭に、梅の花、サクラソノの花、すももの花、杏の花と順番に花を咲かせ楽しませてくれたのは嬉しいかぎりです。

4月は華やかな入学式や入社式のシーズンですが、少子高齢化が突き進む日本では、未来を背負う子供たちの減少に一抹の不安を感じる愚僧です。日本の経済的国力が落ち、人口減少が始まって、高齢者だけが増え続けると、若者たちが結婚して子育てをする資金と余裕が無くなってしまいます。シングルマザーやシングルパパたちにも、子供たちが伸び伸びと生活や勉強やスポーツが出来るような環境をつくってあげられる社会構造になればと願うばかりです。

それにしても一年前からのロシアのウクライナ侵攻により、石油や小麦などの輸入が減少し、世界の物資の供給が上手くいかずに急激な物価高が押し寄せてきています。4月には一段と物価高が押し寄せるので、一般家庭では辛いことです。ロシアの強引な侵攻が止まり、平和な世界にならないと、世界中の庶民が苦しむだけです。

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に電話下さい。

新型コロナウイルスやロシアのウクライナ侵攻やトルコ・シリアの2月の大地震による閉塞感の中で、野球の世界一を決める第5回ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)日本代表「侍ジャパン」は3月21日(日本時間22日)、米フロリダ州マイアミで行われた決勝で、前回王者の米国に3-2で勝ち、2009年の第2回大会以来、14年ぶり3度目の優勝を果たし、日本中が歓喜に湧きました。

栗山英樹監督も重圧の中で、選手達を信頼し見事な采配でした。大会を通じて投打の二刀流で大活躍した大谷翔平選手(28)が最優秀選手に選ばれました。しかし2009年大会で優勝を経験した最年長のダルビッシュ有選手(36)が1ヶ月前からの強化合宿から積極的に若手らに声をかけ、チームの結束力を強めた存在は立派なものでした。準決勝のメキシコ戦で9回の裏に劇的な逆転で勝利したのも、チーム一丸となって最後まで思い切り戦ったからです。岡山県備前市出身の山本由伸選手(24)も投手として立派に活躍し見事でした。

全員野球で日本列島を熱狂させた「侍ジャパン」を率いた栗山監督は、今大会で監督を退任します。一人一人の選手を信頼し、信じながら、一戦一戦を闘い抜くのは精神的にも肉体的にも、ぎりぎりの状態で大変なお仕事だったと想像されます。真面目な選手ほど緊張して硬くなり、本来の力が発揮できず自分を見失うが、そんな選手も温かく見守り続け信頼した栗山監督、感動を有り難うございました。

親鸞聖人の『一念多念文意』の中に「凡夫というは、無明煩惱わらわら身にみちて、欲も多く、いかりはらだち、そねみ嫉むころおおくひまなくして、臨終の一念にいたるまでとどまらず消えずたえず」とありますが、普通の人間は本当の智慧が無く、身を煩わせ心を悩ませながら、欲も多く、怒り腹立ち、妬み嫉むころが多くして、死ぬ間際までとどまらず消えず絶えないと書かれています。人生を損得や儲かる儲からないで人を妬み嫉むのではなく、人を信頼し、人を大切にしていく生き方を仏法からも学びたいですね。合掌(奥原 曇龍)

『欲多く怒り腹立ち絶えぬ人 仏法を学び自分を知らう』 どんりゆう

日時・四月 十六日「日曜日」 午後一時から四時頃まで。
春の永代経法要(法要儀式・仏教講演)
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺](#) [倉敷](#) [検索](#)



カット：奥原 綾

ともしび説法



お釈迦様ものがたり 78

仏教内に比丘尼(女性僧侶) 教団が樹立されたのは、お釈迦様35歳の成道(道を悟る)後の何年であるか不明です。

女性として最初に出家を願ったのは、お釈迦様を育ててくれた義理の母マハーパジヤパティです。お釈迦様の母はマヤー(摩耶)夫人ですが、お産のために実家へ帰る途中のルンビニー園という美しい公園で一休みしている時に産気づき、お釈迦様が産まれました。しかし、母の摩耶夫人は産後の手当が上手くいかず、一週間後に亡くなっています。そのとき、摩耶夫人の妹であるマハーパジヤパティが、父の浄飯王と結婚してくれてお釈迦様を育ててくれたのです。

この継母はお釈迦様より15歳から20歳ほどの年長で合ったはずだから、かりにお釈迦様の成道第15年であったとすれば、お釈迦様は50歳で、この継母は65歳から70歳ころに出家を願ったであろうと思われまます。

お釈迦様が成道後に、生国である釈迦国のカピラ城を最初に訪れたのは解りませんが、成道後の第15年に多くの釈迦族の人たちが出家しているのを、継母もこの頃に男性と同じく出家を願い出たと想像されます。

この第15年の雨期を、お釈迦様は釈迦国のニグロダ園で安居(雨期の勉強会)を開いて、多くの釈迦族の子弟達を導いています。継母と父の浄飯王の間に、ナンダ(難陀)という子が生まれ、お釈迦様の異母弟がいます。その異母弟の難陀も、お釈迦様に無理矢理出家させられています。後に浄飯王が高齢で亡くなり、限りなき寂しさと世の無常を感じ、ニグロダ園に越き説法を聞いた後に、「世尊よ、願わくば女人をして、如来の法と律のもとで出家することをお許し下さい」と申し上げたが、お釈迦様は「やめたがよい」と女人の出家を許さなかった。三度も願ったが出家は許されなかった。合掌(奥原曇龍)

ふり向けば淡きともしび寺霞む 老いた小鳥よどこへ向かうの 田辺多恵子



3月21日 心光寺 春のお彼岸合同法要

ともしび法話

春爛漫、お花見は如何でした。入学式や入社式のシーズン、皆様お元気ですか。お寺では春の永代経法要の準備で慌ただしくしています。新型コロナウイルスの流行もやつと下火になり、お寺にお参りがしやすくなりました。皆様、気軽にお参り下さい。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

新型コロナウイルスもだいぶ治まってきました。3年間マスクをしていたので、顔の表情が乏しくなっているのが心配です。相手の気持ちや心を読んであげ、心より一緒に喜んで嬉しんだりする表情を早く取り戻したい。倉敷市阿知 高橋 洋子

昨年、11月中旬に左手の手のひらから手首にかけて55針縫う手術をしました。心光寺のお説法にお参りできず、本当に残念。春の法要には是非ともお参りしたいです。倉敷市玉島 橋本ナルミ

春風に誘われ参る心光寺 南無阿弥陀仏と浄土を慕う 倉敷市中庄 山下須磨子

ともしび説法

日時・四月 十六日「日曜日」 午後一時から四時頃まで。

春の永代経法要(法要儀式・仏教講演)

場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて

電話・(086)420-1311 駐車場有り

(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定

五月 十九日(金)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

六月 二十一日(水)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

七月 二十日(木)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。

ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



こころの詩

こころ浮き立つ春が来た
あたたかな陽気に蝶も舞う
いつも何かに追われる生活に
鬱々とした心よ飛んでいけ
笑顔の中に福来たる
大らかにのんびりと歩もう
ひねもすのたり のたりかな



カット:吉岡美枝

ご案内図

新本堂住所 〒710-0022 倉敷市早高426
布教所 〒710-0043 倉敷市羽島375-65

- ◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。
- 倉敷市 太田様 橋高様 杉本様 平川様 細井様 高橋様 4千円
 - 早島町 福田様 藤原様 4千円
 - 倉敷市 山形田鶴子様 5千円 岡山市 藤井玲子様 2万円
 - 倉敷市 木戸カヨ様 岡山市 岡根恒夫様 匿名様 1万円

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらいより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426

浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「399号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。春の法要の日には、倉敷駅西ビル横の駐車場に12時、茶屋町駅西口に12時30分にお寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。合掌 心光寺 総代長 本家豊彦